

# ジャズ音響研究会・北陸版

## 第1部 ビッグバンドの音の組み立て方 13:30~15:00

休憩 15分

## 第2部 カルテットのSR 15:15~16:15

福井直秀カルテット 福井 直秀 (Fl)、木村 郁絵 (Pf)、中山 トモ (C.Bass)、中沢 宏明 (Ds)

### ■講師プロフィール

#### 塩田 哲嗣

2001年から14年間、アメリカを拠点として活動。2010年からはボストンのバークリー音楽大学でミュージックプロダクション&エンジニアリングとパフォーマンスを学び、現在はベーシスト、プロデューサー&録音エンジニアとして活躍。

#### 新谷美樹夫

1988年から音響の仕事を開始、現在は主にジャズに携わっている。2005年に金沢市民芸術村においてジュニア（小・中・高生）のジャズオーケストラを設立し活動、他県のジャズフェスへ参加。アメリカ・ニューヨークやバッファロー、ベルギーでの遠征演奏。2009年から金沢ジャズストリートを立ち上げに参画、プロデュースを担当している。

#### 浅原 勇治

1999年からジャズを主に活動し、著名なミュージシャンやビッグバンドの音響担当多数。ジャズ録音の第一人者である及川公生氏などの教示の下、ジャズの本質をわきまえ、ひたすら生音（出音）を大切に、自然で心地よい音に仕上げるテクニックを学び、2014年に日本音響家協会賞を受賞。関西ジャズ協会会員。

## ビッグバンドのモニターについて～BFJ0の場合～（浅原メモ）

- ・ソロ用、ピアノ、ドラム、ブラスセクションの4系統。ベースとギターに置かれて5系統で対応もある。
- ・レベルは、音響スタッフがきめると必ず音量が上がるので、演奏者が聴いて問題ければ、それでOK。

返す音源は

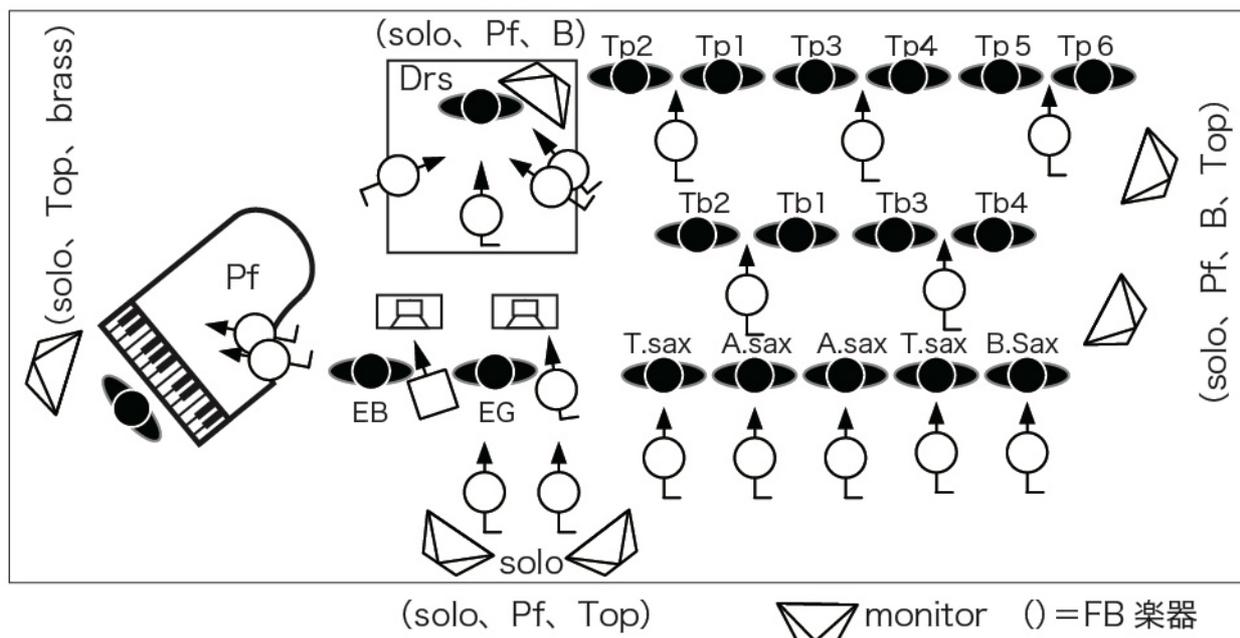
- ソロ用  
ソロマイク、ピアノ、バンドとの距離によってはドラムのシンバル系
- ピアノ用  
ソロマイク、ドラムのシンバル系、うっすらとブラスセクション全般。
- ドラム用  
ソロマイク、ピアノ、ベース、MCマイク
- ブラス用  
ソロマイク、ピアノ（強め）、ベース（強め）、シンバル系

後は各ミュージシャンが欲しがるときの音源を返す程度です。

また、会場に影響が出るときは、モニターを耳に近づけて音量を下げます。

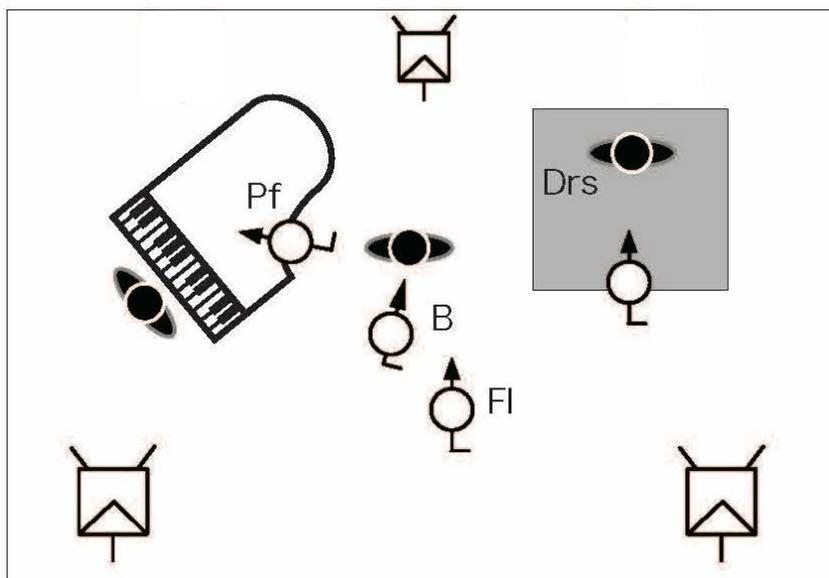
根本的に、舞台の大きさに合わせて、バンドが広げるのではなく、バンドの大きさに合わせて、袖幕を責めるようにする。

▼第1部 ビッグバンドの収録図 BFJO 2017年チャリティーコンサート収録



▼第1部 ビッグバンド収録の使用マイク

	楽器	マイク	チャンネル
1	Top L	SPIRIT	1
2	Top R	SPIRIT	
3	Sn	Beta57A	2
4	Kick	ATM25	3
5	Bass	DI	4
6	Apf Lo	ORIJIN	5
7	Apf Hi	ORIJIN	
8	EG	SM57	6
9	Sax 1	5400	7
10	Sax 2	5400	8
11	Sax 3	5400	9
12	Sax 4	5400	10
13	Sax 5	SM58	11
14	Tb ×2	KM100 * 2	12
15	Tb ×2	KM100 * 2	
16	Tp ×2	SM58 * 2	13
17	Tp ×2	SM58 * 2	
18	Tp ×2	SM58 * 2	
19	Tp solo	105	14
20	Sax solo	MD421	15



▲第2部 仕込み図 福井 直秀カルテット

福井 直秀 (FI)、木村 郁絵 (Pf)、中山 トモ (C.Bass)、中沢 宏明 (Ds)